

単年度用

R6決算用

事業番号	4 - 77 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）									
科 目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6 交通安全対策費	
事 業 名	交通安全施設対策事業					担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	管理補修係	
	基本的な施策の方向						施策番号		
事務区分	自治事務	<input checked="" type="radio"/>	法定受託事務			事業開始年度	昭和46年度		
根拠法令等	道路交通法 附則第16条～								
実施の背景	交通の安全を図るため、交通安全施設の設置及び維持補修を行う。								
目 的	交通危険箇所の改善、歩行者・車両双方にとって安全で円滑な交通の推進。								
事業概要	対 象							対象者数(全住民に対する割合)	
		市民						39,032 人 (100.0 %)	
	実施方法	直接実施	<input checked="" type="radio"/>	業務委託		一部委託	<input checked="" type="radio"/>	指定管理	
		委託先・指定管理者 勝看板工芸（有）							
		直接補助		間接補助		補助先			
		貸付		貸付先					
その他			その他の内容						
事 業 内 容（金額を含めた予算の執行内容）									
<ul style="list-style-type: none"> ●交通安全施設修繕料 カーブミラー修繕 17件 2,978,470円 ●交通安全施設設置工事 カーブミラー設置工事 6件 1,485,000円 ●交通安全施設設置工事(通学路) 11,423,500円 市道大堀三丁目14号線交通安全対策工事 220,000円 市道青堀駅前線交通安全対策工事 951,500円 市道青堀駅前線（その2）交通安全対策工事 924,000円 市道岩瀬岩入線交通安全対策工事 627,000円 市道天羽中学校線修繕工事 4,389,000円 市道新田絹線交通安全対策工事 4,312,000円 ●原材料費 グレーチング U240用 4枚 187,880円 U300用 8枚 132,880円 55,000円 									
関連事業									

单年度用

R6決算用

単年度用

R6決算用

事業番号	4 - 13 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費	
事 業 名	土木総務関係費 1						担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	管理補修係		
	基本的な施策の方向						施策番号			
事務区分	自治事務	<input checked="" type="checkbox"/>	法定受託事務			事業開始年度				
根拠法令等	地方自治法、公共用財産管理条例									
実施の背景	'地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律'（地方分権一括法）が平成12年4月1日に施行され、国土交通省（旧建設省）所管の赤道（里道）・青道（水路）などの法定外公共物が無償で市町村へ譲与されたことに伴い、市が法定外公共物の所有者となり、財産管理・機能管理ともに行うことになった。									
目 的	法定外公共物の維持管理のため。									
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)		
								39,032 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	<input checked="" type="checkbox"/>	業務委託		一部委託	<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理		
		委託先・指定管理者 (社) 富津市シルバー人材センター								
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体		
		貸付		貸付先						
その他			その他の内容							
事 業 内 容（金額を含めた予算の執行内容）										
<ul style="list-style-type: none"> ●旅費 1,980円 ●法定外公共物の財産管理者として、適正な管理をするための事務費 消耗品 350,557円 <ul style="list-style-type: none"> トナーカートリッジ パイプ式ファイル チューブファイル 住宅地図富津市 202303 ●建設課天羽地区詰所清掃管理委託 185,640円 <ul style="list-style-type: none"> 【契約期間 R6.4.1～R7.3.31】 ●法定外公共物の財産管理者として、適正な管理をするための管理システム用機器借上料 カラープリンター 1台 46,200円 <ul style="list-style-type: none"> 【リース契約期間 R5.5.1～R10.4.30】 ●法定外公共物の財産管理者として、適正な管理をするための情報取得放送受信料 N H K放送受信料 10,988円 										
関連事業										

単年度用

R6決算用

事業番号	4 - 13 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 1 土木管理費	目 1 土木総務費			
事 業 名	土木総務関係費 1					
[単位 : 千円]	令和 7 年度 (予算)	令和 6 年度 (決算)	令和 5 年度 (決算)	令和 4 年度 (決算)		
合 計	710	595	606	493		
コス ト	内 訳 ～人件費業を除く～	需用費 333	需用費 350	需用費 365	需用費 245	
		委託料 290	委託料 186	委託料 181	委託料 215	
		使用料及び賃借料 60	使用料及び賃借料 57	使用料及び賃借料 57	使用料及び賃借料 27	
		旅費 27	旅費 2	旅費 3	旅費 6	
	合 計	1.70 人 12,527	1.70 人 12,527	1.70 人 12,599	1.70 人 12,943	
	人 件 費	正職員 1.70 人 12,527	正職員 1.70 人 12,527	正職員 1.70 人 12,599	正職員 1.70 人 12,943	
		会計年度任用職員等 人 0	会計年度任用職員等 人 0	会計年度任用職員等 人 0	会計年度任用職員等 人 0	
	総事業費	13,237	13,122	13,205	13,436	
	合 計	710	595	606	493	
財 源	国県支出金	国県支出金の内容				
	地方債					
	その他特財	10	13			
		その他特財の内容 雜入				
	一般財源	700	582	606	493	
事 業 実 績	活動実績	活動指標名 (実績値/目標値)	単位	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
		公用共用財産使用許可申請	件	88	82	80
		法定外公共物の用途廃止申請	件	2	1	8
		単位当たりコスト 総事業費 /				
	成 果	成果指標名 (実績値/目標値)	単位	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
事 業 成 果	成果目標	法定外公共物の適正な管理を行うものであり、成果指標を設定することは困難である。				
	成 果					
事業の自己評価		本市が所有する法定外公共物のその多くが境界未確定であり、位置・範囲の特定が不明確である。費用対効果等を考慮すると、本市が積極的に境界確定を行い、管理していくことは困難であり、現状の今までの管理を継続していく。				
比較参考値						
その他 特記すべき事項						

単年度用

R6決算用

事業番号	40 - 13 - 7 - 1	成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）							
科 目	款 8 土木費	項 1 土木管理費	目 1 土木総務費				
事 業 名	土木総務関係費 2		担当課 建設課				
総合戦略施策名	基本目標			担当係 用地係			
	基本的な施策の方向			施策番号			
事務区分	自治事務 <input checked="" type="radio"/>	法定受託事務	事業開始年度 昭和46年度				
根拠法令等							
実施の背景	公共事業は、社会資本整備のための重要な社会的役割を負っており、公共事業の迅速かつ円滑な遂行は重要な社会的要請である。従って公共事業の前段となる用地取得や維持管理についても重要な課題である。						
目 的	公共土木事業の施工に伴い取得した用地及び公共用財産の維持管理、登記事務等について、適正かつ円滑な運営を図ることを目的とする。						
事業概要	対 象	市民		対象者数(全住民に対する割合) 39,032 人 (100.0 %)			
	実施方法	直接実施 <input checked="" type="radio"/>	業務委託	一部委託 <input checked="" type="radio"/>	指定管理		
		委託先・指定管理者 立会代行業務、登記業務…千葉県公共嘱託登記土地家屋調査士協会					
		直接補助	間接補助	補助先	実施主体		
		貸付	貸付先				
		その他	その他の内容				
事 業 内 容 (金額を含めた予算の執行内容)							
事業概要	●旅費	6,940円					
	●需用費（消耗品費）	565,859円					
	・境界標	474,650円					
	・事務用品	25,304円					
	・書籍	65,905円					
	●役務費	1,000円					
	・市道未登記処理に伴う印鑑証明書交付手数料						
	●委託料	6,448,164円					
	用地測量及び登記業務委託						
	・立会業務代行委託	2,808,200円					
R6年度発注件数	43件						
境界確定件数（過年度分含む）	41件						
・用地測量及び登記業務委託(4件)	1,879,964円						
・境界確定データ作成業務委託	1,760,000円						
●負担金補助及び交付金	7,400円						
・千葉県官公署登記事務連絡協議会分担金	2,000円						
・千葉県公共用地対策協議会分担金	5,400円						
関連事業							

单年度用

R6決算用

事業番号

$$40 - 13 - 7 - 1$$

成果說明書・掲載事業

事業シート（概要説明書）

単年度用**R6決算用**

事業番号	40 - 15 - 20 - 1	成果説明書・掲載事業	<input type="radio"/>			
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 1 土木管理費	目 1 土木総務費			
事 業 名	地籍調査事業		担当課 建設課			
総合戦略施策名	基本目標			担当係 用地係		
	基本的な施策の方向			施策番号		
事務区分	自治事務 <input checked="" type="radio"/>	法定受託事務	事業開始年度 昭和36年度			
根拠法令等	国土調査法					
実施の背景	境界に係るトラブルの未然防止、土地取引の円滑化、災害復旧の迅速化、インフラ整備の効率化等を図るため昭和36年から富津地区を対象に実施開始した。					
目 的	毎筆の土地について、その所有者、地番、地目、地積及び境界に関する調査を行い、結果をまとめ地図及び簿冊を作成し、地籍の明確化を図ることを目的とする。					
事業概要	対 象	事業区域内の土地所有者		対象者数(全住民に対する割合)		
				310 人 (0.8 %)		
	実施方法	直接実施 <input checked="" type="radio"/>	業務委託 <input type="radio"/>	一部委託	指定管理	
		委託先・指定管理者 一般社団法人 富津市地籍調査協会				
		直接補助	間接補助	補助先	実施主体	
		貸付	貸付先			
その他		その他の内容				
事 業 内 容 (金額を含めた予算の執行内容)						
	●委託料 地籍調査業務委託料 委託場所：西大和田地先、千種新田地先（西大和田及び千種新田の各一部） 西大和田VI地区、千種新田I地区 計画面積：0.22Km ² 縮尺：1/500 精度区分：甲-3 委託内容：地籍図根三角測量（C工程）、一筆地調査（E工程）、地籍細部測量（F1工程）、一筆地測量（FII-1工程） 西大和田V地区 計画面積：0.41Km ² 縮尺：1/500 精度区分：甲-3 委託内容：地籍図原図作成（FII-2工程）、地積測定（G工程）、地籍図及び地籍簿の作成（H工程）	計 40,040,000円				
	●報償費 地籍調査推進委員報償費	計 317,376円				
	●需用費 地籍調査説明用資料 消耗品費	計 240,659円 211,860円 28,799円				
	●役務費 地籍調査推進委員の傷害補償保険料 通信運搬費	計 171,682円 30,660円 141,022円				
	●負担金補助及び交付金 千葉県国土調査推進協議会負担金	計 36,000円				
	●旅費 千葉県国土調査推進協議会、千葉県地籍調査講習会、国土調査実務講習会、千葉県地籍調査推進委員会設立20周年記念式典	計 7,620円				
	関連事業					

単年度用

R6決算用

事業番号	40 - 15 - 20 - 1	成果説明書・掲載事業	○							
事業シート（概要説明書）										
科 目	款 8 土木費	項 1 土木管理費	目 1 土木総務費							
事 業 名	地籍調査事業		担当課 建設課							
[単位 : 千円]	令和7年度(予算)	令和6年度(決算)	令和5年度(決算)	令和4年度(決算)						
コ ス ト	合 計	43,636	40,813	47,729	38,478					
	人 事 業 費 を 除 く る 内 訳	委託料	42,427	委託料	40,040	委託料	46,750	委託料	37,620	
		報償費	632	報償費	317	報償費	553	報償費	503	
		役務費	282	需用費	241	需用費	191	需用費	177	
		需用費	213	役務費	172	役務費	185	役務費	136	
		その他	82	その他	43	その他	50	その他	42	
	合 計	1.40 人	10,317	1.40 人	10,317	1.50 人	11,117	1.60 人	12,182	
	人 件 費	正職員	1.40 人	10,317	1.40 人	10,317	1.50 人	11,117	1.60 人	12,182
		会計年度 任用職員等	人	0	人	0	人	0	人	0
	総事業費		53,953		51,130		58,846		50,660	
合 計		43,636	40,813	47,729	38,478					
財 源	国県支出金	26,647	18,309	24,021	22,892					
	国県支出金の内容	千葉県地籍調査負担金（国土調査法第9条の2第1項）								
	地方債									
	その他特財									
	その他特財の内容									
一般財源	16,989	22,504	23,708	15,586						
事 業 実 績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度				
		新規着手工区	件	1	1	1				
		所有者、地番、地目、地積及び境界調査区域	km ²	0.22	0.41	0.32				
		地積測定、地籍簿作成区域	km ²	0.41	0.32	0.32				
	単位当たりコスト	総事業費 /								
事 業 成 果	成果目標	毎筆の土地に係る調査した地籍について、地図及び簿冊を作成し、県へ認証請求を行う。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度				
		地図及び簿冊の認証区域	km ²	12.77	12.45	11.86				
事業の自己評価	順次、新規地区に取り組み適切に事業を進めている。									
比較参考値	富津市：実施中及び実施済 12.7%（他事業を含む） 木更津市：実施中及び実施済 15.9%（他事業を含む） 君津市：実施中及び実施済 2.8%（他事業を含む） 袖ヶ浦市：実施中及び実施済 4.2%（他事業を含む） ※他事業：土地改良事業、土地区画整理事業等によるもの（令和7年3月31日時点）									
その他 特記すべき事項										

単年度用**R6決算用**

事業番号	42 - 13 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費	
事 業 名	道路橋梁総務関係費						担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	管理補修係		
	基本的な施策の方向							施策番号		
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務			事業開始年度	昭和46年度			
根拠法令等	道路法									
実施の背景	道路管理者として管理業務を遂行するための経費。									
目 的	道路管理業務を円滑に遂行することを目的とする。									
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)		
								39,032 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託		一部委託	<input type="radio"/>	指定管理		
		委託先・指定管理者 (株) パスコ、(株) マルコー、(社) 富津市シルバー人材センター								
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体		
		貸付		貸付先						
その他			その他の内容							
事 業 内 容 (金額を含めた予算の執行内容)										
<ul style="list-style-type: none"> ●光熱水費 474,290円 大貫駅地下歩道水道料 18,523円 バスストップ等電気料（バスストップ、駐車場、監視カメラ、トイレ） 455,767円 ●手数料 36,460円 浅間山バスストップトイレ浄化槽点検 5,000円 浅間山バスストップトイレ水質点検 31,460円 ●道路賠償責任保険料 562,240円 (市道492km、その他道路28km) ●バスストップ駐車場トイレ建物総合損害保険料 1,200円 ●道路台帳作成業務委託料 4,125,000円 富津市道路台帳補正業務委託 ●バスストップ駐車場トイレ浄化槽保守点検 46,750円 富津浅間山バスストップ駐車場トイレ浄化槽保守点検業務委託 ●バスストップ駐車場トイレ清掃業務委託 253,116円 富津浅間山バスストップ駐車場トイレ清掃管理委託 ●道路排水施設管理費負担金 148,372円 【県道大貫青堀線（大堀立体地下道） 大堀アンダーパス排水機場の維持管理費】 (負担割合) 県93.4%、市6.6% [流入量比] ●県道路協会負担金 69,000円 通常会費 20,000円 特別会費 49,000円 										
関連事業										

単年度用

R6決算用

事業番号	42 - 13 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 1 道路橋梁総務費			
事 業 名	道路橋梁総務関係費					
[単位 : 千円]	令和7年度（予算）	令和6年度（決算）	令和5年度（決算）			
コスト	合 計	9,634	5,716			
	～人事費業を除く～	内 訳	6,250			
	委託料	8,257	5,020			
	役務費	601	600			
	需用費	495	418			
	負担金補助及び交付金	281	212			
	合 計	0.05 人	0.05 人			
	正職員	0.05 人	371			
	会計年度任用職員等	人 0	人 0			
	総事業費	10,002	6,621			
	合 計	9,634	5,716			
財源	国県支出金	6,250	4,743			
	国県支出金の内容					
	地方債					
	その他特財	13	16			
	その他特財の内容	印鑑証明・諸証明手数料、道路橋梁費寄付金				
	一般財源	9,621	5,700			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
	単位当たりコスト	総事業費 /				
事業成果	成果目標	道路の適正な維持管理を行うものであり、成果指標を設定することは困難である。				
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
	事業の自己評価	財産管理者として適正な維持管理を図るため、市道等のパトロールを定期的に実施する。				
	比較参考値					
	その他 特記すべき事項					

単年度用

R6決算用

事業番号	42 - 15 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業																	
事業シート（概要説明書）																			
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 1 道路橋梁総務費																
事 業 名	防犯灯整備事業		担当課 建設課																
総合戦略施策名	基本目標			担当係 管理補修係															
	基本的な施策の方向			施策番号															
事務区分	自治事務 <input checked="" type="radio"/>	法定受託事務	事業開始年度 昭和46年度																
根拠法令等	防犯灯等整備対策要綱																		
実施の背景	夜間における犯罪の発生を防止し、公衆の安全を図る防犯灯の整備を促進。 →昭和36年8月「防犯灯等整備対策要綱」を閣議決定。 民間人の維持管理する防犯灯については、市町村は努めて費用負担することとなっている。																		
目 的	夜間における犯罪の発生を防止し、公衆の安全を図る防犯灯の整備を促進。 →昭和36年8月「防犯灯等整備対策要綱」を閣議決定。 民間人の維持管理する防犯灯については、市町村は努めて費用負担することとなっている。																		
事業概要	対 象	市民		対象者数(全住民に対する割合) 39,032 人 (100.0 %)															
	実施方法	直接実施 <input checked="" type="radio"/>	業務委託	一部委託 <input checked="" type="radio"/>	指定管理														
		委託先・指定管理者 富津市防犯灯LED化事業…日立キャピタル(株)																	
		直接補助	間接補助	補助先	実施主体														
		貸付	貸付先																
		その他	その他の内容																
事 業 内 容 (金額を含めた予算の執行内容)																			
<ul style="list-style-type: none"> ●光熱水費 電気料 26,069,876円 ・防犯灯・道路照明灯電気料 ●修繕料 2,294,510円 ・防犯灯修繕 17箇所 1,334,634円 ・道路照明灯修繕 11箇所 959,876円 ●LED防犯灯借上料 7,717,680円 ・月額643,140円×12ヶ月 ・5,455灯 ・借上ている防犯灯の修繕料含む ●防犯灯新設工事 77灯 3,341,800円 <p>※新設工事以外での防犯灯の増減 地元区からの寄付 2灯</p> <table border="0" style="margin-top: 10px;"> <tr><td>H31.3.31時点</td><td>6,582灯</td></tr> <tr><td>R2.3.31時点</td><td>6,623灯</td></tr> <tr><td>R3.3.31時点</td><td>6,655灯</td></tr> <tr><td>R4.3.31時点</td><td>6,696灯</td></tr> <tr><td>R5.3.31時点</td><td>6,724灯</td></tr> <tr><td>R6.3.31時点</td><td>6,752灯</td></tr> <tr><td>R7.3.31時点</td><td>6,831灯</td></tr> </table>						H31.3.31時点	6,582灯	R2.3.31時点	6,623灯	R3.3.31時点	6,655灯	R4.3.31時点	6,696灯	R5.3.31時点	6,724灯	R6.3.31時点	6,752灯	R7.3.31時点	6,831灯
H31.3.31時点	6,582灯																		
R2.3.31時点	6,623灯																		
R3.3.31時点	6,655灯																		
R4.3.31時点	6,696灯																		
R5.3.31時点	6,724灯																		
R6.3.31時点	6,752灯																		
R7.3.31時点	6,831灯																		
関連事業																			

単年度用

R6決算用

事業番号	42 - 15 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）							
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 1 道路橋梁総務費				
事 業 名	防犯灯整備事業						
[単位 : 千円]	令和7年度（予算）	令和6年度（決算）	令和5年度（決算）	令和4年度（決算）			
コス ト	合 計	32,254	39,424	33,868	33,147		
	人 事 費 業 を 除 く く	内 訳	需用費 26,179	需用費 28,364	需用費 25,027	需用費 24,486	
		使用料及び 賃借料	3,216	7,718	7,718	7,718	
		工事請負費	2,859	3,342	1,123	943	
		人 件 費	合 計 0.50 人	3,685	0.50 人	3,706	0.50 人
		正職員 0.50 人	3,685	0.50 人	3,706	0.50 人	3,807
		会計年度 任用職員等 人	0	人	0	人	0
		総事業費	35,939	43,109	37,574	36,954	
		合 計	32,254	39,424	33,868	33,147	
財 源	国県支出金	国県支出金の内容					
	地方債						
	その他特財	その他特財の内容					
	一般財源	32,254	39,424	33,868	33,147		
	事 業 実 績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
LED灯導入数（リース管理）			灯	5,455	5,455	5,455	
要望にかかる新規導入数（LED灯）			灯	77	26	26	
撤去（廃止）数			灯	0	0	0	
単位当たりコスト		総事業費 ／ 市民		1,104	946	915	
事 業 成 果	成 果目標	安全・安心な街づくりを目的としていることから、市内犯罪件数の削減。					
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度	
		市内発生犯罪件数（各年1.1～12.31の件数）	件	175	157	172	
事業の自己評価	各区からの要望に対応できるよう効率的に防犯灯を設置し、また、引き続きLED灯を導入し省エネルギー化に努めた。また、住民から修繕等の連絡があった場合には迅速に対応した。						
比較参考値							
その他 特記すべき事項							

単年度用

R6決算用

事業番号	42 - 25 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業																													
事業シート（概要説明書）																																	
科 目	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路維持費																								
事 業 名	道路維持事業						担当課	建設課																									
総合戦略施策名	基本目標							担当係	管理補修係																								
	基本的な施策の方向									施策番号																							
事務区分	自治事務	<input checked="" type="radio"/>	法定受託事務				事業開始年度	昭和46年度																									
根拠法令等	道路法第16条、第42条																																
実施の背景	道路管理者として、道路を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。																																
目 的	市道等の市が管理する道路の安全な通行を確保するため維持・修繕を行う。																																
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)																									
								39,032 人 (100.0 %)																									
	実施方法	直接実施	<input checked="" type="radio"/>	業務委託		一部委託	<input checked="" type="radio"/>	指定管理																									
		委託先・指定管理者 (株) 渡辺工務店、(有)原田産業ほか																															
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体																								
		貸付		貸付先																													
その他			その他の内容																														
事 業 内 容（金額を含めた予算の執行内容）																																	
<p>●直営維持補修 67,754,972円 道路面の整備、陥没、側溝蓋の交換など速やかに対応するため、保有資機材を用いて直営で行う。 麻袋・バリケード、ダンプ等燃料・車検代、重機借上など</p> <table> <tbody> <tr> <td>・消耗品費</td> <td>2,296,200円</td> </tr> <tr> <td>・備品購入費</td> <td>346,500円</td> </tr> <tr> <td>・燃料費</td> <td>1,210,685円</td> </tr> <tr> <td>・修繕料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>　　道路等修繕</td> <td>24,392,500円</td> </tr> <tr> <td>　　車両修繕</td> <td>3,889,670円</td> </tr> <tr> <td>　　孤立集落対策</td> <td>1,485,000円</td> </tr> <tr> <td>・手数料</td> <td>201,575円</td> </tr> <tr> <td>・保険料</td> <td>134,800円</td> </tr> <tr> <td>・重機借上料</td> <td>20,606,905円</td> </tr> <tr> <td>・原材料費</td> <td>12,933,737円</td> </tr> <tr> <td>・自動車重量税</td> <td>267,200円</td> </tr> </tbody> </table> <p>●委託維持修繕 64,723,390円 ・危険性の高い箇所の樹木剪定や除草作業などを委託 21,893,790円 ・道路維持管理工事 42,829,600円</p>										・消耗品費	2,296,200円	・備品購入費	346,500円	・燃料費	1,210,685円	・修繕料		道路等修繕	24,392,500円	車両修繕	3,889,670円	孤立集落対策	1,485,000円	・手数料	201,575円	・保険料	134,800円	・重機借上料	20,606,905円	・原材料費	12,933,737円	・自動車重量税	267,200円
・消耗品費	2,296,200円																																
・備品購入費	346,500円																																
・燃料費	1,210,685円																																
・修繕料																																	
道路等修繕	24,392,500円																																
車両修繕	3,889,670円																																
孤立集落対策	1,485,000円																																
・手数料	201,575円																																
・保険料	134,800円																																
・重機借上料	20,606,905円																																
・原材料費	12,933,737円																																
・自動車重量税	267,200円																																
関連事業																																	

単年度用

R6決算用

事業番号	42 - 25 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 2 道路維持費			
事 業 名	道路維持事業					
[単位 : 千円]	令和7年度（予算）	令和6年度（決算）	令和5年度（決算）			
コスト	合 計	83,564	132,488			
（人件費を除く）	内 訳	需用費 工事請負費 委託料 原材料費 その他	42,829 需用費 33,274 委託料 21,894 使用料及び賃借料 工事請負費 15,730 その他			
	合 計	12.20 人 正職員 会計年度 任用職員等	64,045 49,373 14,672 12.20 人 6.70 人 5.50 人 64,045 49,373 14,672 6.70 人 49,656 5.50 人 11,051 12.20 人 6.70 人 5.50 人 61,412 51,010 10,402			
	総事業費	147,609	196,533			
財源	合 計	83,564	132,488			
	国県支出金	331				
	国県支出金の内容	孤立集落対策緊急支援補助金				
	地方債	5,000	28,900			
	その他特財	49,200	41,823			
	その他特財の内容	公共施設等マネジメント基金繰入金、企業版ふるさと納税寄附金				
	一般財源	29,364	61,434			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値） 道路舗装修繕、排水修繕等	単位 箇所	令和6年度 749	令和5年度 959	令和4年度 707
	単位当たりコスト	総事業費 / 修繕箇所	千円	262	155	257
事業成果	成果目標	道路を常時良好な状態に保ち、一般交通に支障を及ぼさないようにする。なお、道路の維持管理状況・一般交通への影響を表す統計値等がなく、成果指標を設定することは困難である。				
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
	事業の自己評価	緊急度・影響度を勘案し優先順位を考慮しながら、限られた予算の中で、安全・安心な道路環境の維持に努める。 道路の老朽化が進み、修繕での対応も限界に近づいている路線もあるため、大規模な修繕工事を実施する必要がある。				
	比較参考値					
	その他 特記すべき事項					

単年度用

R6決算用

事業番号	42 - 35 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業										
事業シート（概要説明書）												
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 5 橋梁維持費									
事 業 名	橋梁維持事業		担当課 建設課									
総合戦略施策名	基本目標			担当係 管理補修係								
	基本的な施策の方向			施策番号								
事務区分	自治事務 <input checked="" type="radio"/>	法定受託事務	事業開始年度 昭和46年度									
根拠法令等	道路法第16条、第42条											
実施の背景	道路管理者として、道路を構成する橋梁を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。											
目 的	市道等の市が管理する道路を構成する橋梁の安全な通行を確保するため維持・修繕を行う。											
事業概要	対 象	市民			対象者数(全住民に対する割合)							
					39,032 人 (100.0 %)							
	実施方法	直接実施 <input checked="" type="radio"/>	業務委託	<input type="checkbox"/>	一部委託 <input checked="" type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>					
		委託先・指定管理者 (株)成田産業										
		直接補助	<input type="checkbox"/>	間接補助	<input type="checkbox"/>	補助先	<input type="checkbox"/>	実施主体				
		貸付	<input type="checkbox"/>	貸付先								
		その他	<input type="checkbox"/>	その他の内容								
事 業 内 容 (金額を含めた予算の執行内容)												
<p>●修繕料</p> <table> <tr> <td>久繩橋橋梁修繕工事</td> <td>792,000円</td> </tr> <tr> <td>大田和橋高欄修繕工事</td> <td>220,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>572,000円</td> </tr> </table>							久繩橋橋梁修繕工事	792,000円	大田和橋高欄修繕工事	220,000円		572,000円
久繩橋橋梁修繕工事	792,000円											
大田和橋高欄修繕工事	220,000円											
	572,000円											
関連事業												

単年度用

R6決算用

事業番号	42 - 35 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 5 橋梁維持費			
事 業 名	橋梁維持事業					
[単位 : 千円]	令和7年度（予算）		令和6年度（決算）			
コスト	合 計	500	792			
	内 訳	需用費 500	需用費 792			
			委託料 532			
			需用費 291			
	合 計	1.28 人 6,612	1.28 人 6,612			
	正職員	0.68 人 5,011	0.68 人 5,011			
	会計年度 任用職員等	0.60 人 1,601	0.60 人 1,601			
	総事業費	7,112	7,404			
財源	合 計	500	792			
	国県支出金	国県支出金の内容				
	地方債					
	その他特財	500	200			
	その他特財の内容	公共施設等マネジメント基金繰入金				
	一般財源	0	792			
			623			
			2,885			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
		橋梁修繕等	箇所	2	1	1
	単位当たりコスト	総事業費 / 修繕箇所		3,702	7,069	9,197
事業成果	成果目標	橋梁を常時良好な状態に保ち、一般交通に支障を及ぼさないようにする。なお、橋梁の維持管理状況・一般交通への影響を表す統計値等がなく、成果指標を設定することは困難である。				
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
事業の自己評価		緊急度・影響度を勘案し優先順位を考慮しながら、限られた予算の中で、安全・安心な橋梁の維持に努める。 道路の老朽化が進み、修繕での対応も限界に近づいている路線もあるため、大規模な修繕工事を実施する必要がある。				
比較参考値						
その他 特記すべき事項						

複数年度用

R6決算用

事業番号	42 - 45 - 15 - 1	成果説明書・掲載事業	<input type="radio"/>				
事業シート（概要説明書）							
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 3 道路新設改良費				
事 業 名	市道湊富士見台線整備事業		担当課 建設課				
総合戦略施策名	基本目標		担当係 建設係				
	基本的な施策の方向		施策番号				
事務区分	自治事務 <input checked="" type="radio"/>	法定受託事務	事業開始年度 平成30年度				
根拠法令等	道路法						
実施の背景	当該市道については、天羽中学校への通学路を兼ねる生活圏道路であるが、道路幅員が狭く車の通行や歩行者の安全に支障があるため、改良する必要性が高い。						
目 的	拡幅可能な箇所について拡幅工事を実施し、道路環境の整備を図ることを目的とする。						
事業概要	対 象	市民		対象者数(全住民に対する割合) 39,032 人 (100.0 %)			
	実施方法	直接実施 <input checked="" type="radio"/>	業務委託 <input type="radio"/>	一部委託	指定管理		
		委託先・指定管理者 登記業務…千葉県公共嘱託登記土地家屋調査士協会					
		直接補助	間接補助	補助先	実施主体		
		貸付	貸付先				
		その他	その他の内容				
	事 業 内 容 (金額を含めた予算の執行内容)						
	全体計画	計 画 期 間	平成 30 年度 ~ 令和 8 年度				
	市道湊富士見線整備事業 L=852m W=4.5~7.0m ●市道湊富士見台線及び排水路 測量、用地測量、設計業務、不動産鑑定、用地取得、登記業務、埋蔵文化財調査 道路・排水整備工事						
	施行済						
道路改良工事、測量、設計業務、不動産鑑定							
当該年度							
●消耗品 6,981円 ●登記業務 2,165,185円 ●道路用地取得 97,782円							
翌年度以降							
物件調査、用地取得、物件補償、登記業務、道路・排水整備工事							
関連事業							

複数年度用

R6決算用

事業番号	42 - 45 - 15 - 1	成果説明書・掲載事業	○			
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 3 道路新設改良費			
事 業 名	市道湊富士見台線整備事業					
[単位 : 千円]	令和7年度(予算)	令和6年度(決算)	令和5年度(決算)			
コスト	合計	59,474	2,270			
(人件費を除く)	内訳	工事請負費 公有財産購入費 委託料 保障補填及び賠償金 その他	40,000 7,610 6,568 5,275 21			
人件費	合計 正職員 会計年度任用職員等	1.60 人 11,790 人 0	1.36 人 10,022 人 0			
	総事業費	71,264	12,292			
財源	合計	59,474	2,270			
	国県支出金	国県支出金の内容				
	地方債	59,400	2,200			
	その他特財	その他特財の内容				
	一般財源	74	70			
事業実績	活動実績	活動指標名(実績値/目標値)	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
	用地取得		千円	98	1,214	1,647
	総事業費	/				
事業成果	成果目標	天羽中学校生徒の学習環境、生徒、市民の安全を確保しながら整備を図る。				
	成 果	成果指標名(実績値/目標値)	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
	道路の完成		路線	0	0	0
	事業の自己評価					
	比較参考値					
	その他 特記すべき事項					

単年度用

R6決算用

事業番号	42 - 45 - 59 - 1	成果説明書・掲載事業																				
事業シート（概要説明書）																						
科 目	款 8 土木費	項 2 土木管理費	目 3 道路新設改良費																			
事 業 名	市道等局部改良事業		担当課 建設課																			
総合戦略施策名	基本目標			担当係 建設係																		
	基本的な施策の方向			施策番号																		
事務区分	自治事務 <input checked="" type="checkbox"/>	法定受託事務 <input type="checkbox"/>	事業開始年度 平成30年度																			
根拠法令等																						
実施の背景	道路、橋梁、水路等の施設が経年劣化し、機能低下が生じている状況を改善する必要がある。																					
目 的	著しく低下した各施設の機能を回復させ、市民生活を安定させる。																					
事業概要	対 象	市民		対象者数(全住民に対する割合) 39,032 人 (100.0 %)																		
	実施方法	直接実施	<input type="checkbox"/>	業務委託 <input checked="" type="checkbox"/>	一部委託 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	指定管理 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>														
		委託先・指定管理者 (有) 牧野測量																				
		直接補助	<input type="checkbox"/>	間接補助	<input type="checkbox"/>	補助先	<input type="checkbox"/>	実施主体	<input type="checkbox"/>													
		貸付	<input type="checkbox"/>	貸付先																		
		その他	<input type="checkbox"/>	その他の内容																		
事 業 内 容 (金額を含めた予算の執行内容)																						
<p>●市道等局部改良工事</p> <table> <tbody> <tr> <td>・市道中上線局部改良工事</td> <td>2,860,000円</td> </tr> <tr> <td>・岩坂地域排水整備工事</td> <td>11,000,000円</td> </tr> <tr> <td>・市道下飯野線法面保護工事</td> <td>4,620,000円</td> </tr> <tr> <td>・市道下飯野線法面保護工事に伴う附帯工事</td> <td>1,028,500円</td> </tr> <tr> <td>・市道仲町下洲原線排水整備工事</td> <td>484,000円</td> </tr> <tr> <td>・市道亀塚達磨線排水整備工事（明許縁越）</td> <td>8,525,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">計 28,517,500円</p> <p>●測量・設計業務委託料</p> <table> <tbody> <tr> <td>・山王区浸水対策検討業務委託</td> <td>3,960,000円</td> </tr> </tbody> </table>									・市道中上線局部改良工事	2,860,000円	・岩坂地域排水整備工事	11,000,000円	・市道下飯野線法面保護工事	4,620,000円	・市道下飯野線法面保護工事に伴う附帯工事	1,028,500円	・市道仲町下洲原線排水整備工事	484,000円	・市道亀塚達磨線排水整備工事（明許縁越）	8,525,000円	・山王区浸水対策検討業務委託	3,960,000円
・市道中上線局部改良工事	2,860,000円																					
・岩坂地域排水整備工事	11,000,000円																					
・市道下飯野線法面保護工事	4,620,000円																					
・市道下飯野線法面保護工事に伴う附帯工事	1,028,500円																					
・市道仲町下洲原線排水整備工事	484,000円																					
・市道亀塚達磨線排水整備工事（明許縁越）	8,525,000円																					
・山王区浸水対策検討業務委託	3,960,000円																					
関連事業																						

単年度用

R6決算用

事業番号	42 - 45 - 59 - 1	成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 2 土木管理費	目 3 道路新設改良費			
事 業 名	市道等局部改良事業					
[単位 : 千円]	令和7年度（予算）	令和6年度（決算）	令和5年度（決算）			
コスト	合 計	25,000	32,478			
	工事請負費	25,000	28,518			
	内 訳	委託料	3,960			
	合 計	0.30 人	2,211			
	正職員	0.30 人	2,211			
	会計年度 任用職員等	人	0 人			
	総事業費	27,211	34,689			
財源	合 計	25,000	32,478			
	国県支出金	国県支出金の内容				
	地方債	22,500	25,500			
	その他特財	2,500	5,000			
	一般財源	その他特財の内容	公共施設等マネジメント基金繰入金			
		0	1,978			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
	単位当たりコスト	総事業費	/			
事業成果	成果目標	著しく低下した施設の機能を回復する工事を完了する。				
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
事業の自己評価		今後増加が予想される著しく低下する施設の機能回復に対応する必要がある。				
比較参考値						
その他 特記すべき事項						

複数年度用

R6決算用

事業番号	42 - 60 - 15 - 1	成果説明書・掲載事業	<input type="radio"/>			
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 4 橋梁維持費			
事 業 名	橋梁長寿命化修繕事業		担当課 建設課			
総合戦略施策名	基本目標 3くらしやすく移住しやすい環境づくり	担当係 建設係				
	基本的な施策の方向 ①くらしやすい環境を整える		施策番号 3			
事務区分	自治事務 <input checked="" type="radio"/> 法定受託事務		事業開始年度 平成25年度			
根拠法令等	道路法					
実施の背景	日本の道路橋は、昭和30年代に始まる高度経済成長期を中心に大量に建設され、これら道路橋の多くは建設後約40年～50年が経過し、更に管理橋梁の多くが、急速に高齢化が進む状況となっている。					
目 的	本計画は、定期点検による橋梁の状態の把握、予防的な修繕および計画的な架け替えを着実に進め、橋梁の長寿命化と橋梁の修繕・架け替えに係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保することを目的とする。					
事業概要	対 象	市民		対象者数(全住民に対する割合) 39,032 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	業務委託 <input checked="" type="radio"/>	一部委託	指定管理	
		委託先・指定管理者 入札による				
		直接補助	間接補助	補助先	実施主体	
		貸付	貸付先			
		その他	その他の内容			
	事 業 内 容 (金額を含めた予算の執行内容)					
	全体計画	計 画 期 間	平成 25 年度 ~ 令和 11 年度			
	富津市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）を活用し、計画的な維持修繕等の実施により橋梁の長寿命化を図る。					
	※橋梁長寿命化修繕計画：補修の優先順位を決め、修繕費を試算し、修繕費の平準化を図る計画					
施行済	富津市道の橋梁点検（5年毎）1回 橋梁長寿命化修繕計画（5年毎）1回 橋梁修繕業務委託 14件 橋梁修繕工事 7橋					
当該年度	<ul style="list-style-type: none"> ●橋梁（道滝橋、東印橋）補修工事 計16,940,000円 ●橋梁補修設計（目鏡橋）業務委託 3,410,000円 ●橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託 4,840,000円 ●宝竜寺地先橋梁点検検討業務委託 13,495,900円 					
翌年度以降	橋梁補修工事（道滝橋、目鏡橋）、橋梁補修設計（宝竜寺無名橋）					
関連事業						

複數年度用

R6決算用

事業番号	42 - 60 - 15 - 1	成果説明書・掲載事業		○	R6決算用			
事業シート（概要説明書）								
科 目		款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	
事 業 名		橋梁長寿命化修繕事業			担当課		建設課	
〔 単位：千円 〕		令和7年度（予算）		令和6年度（決算）		令和5年度（決算）		
コ ス ト	(人件費を除く)	合 計		90,630	38,686	60,495	255,482	
		内 訳	工事請負費	52,630	委託料	21,746	委託料	
			委託料	38,000	工事請負費	16,940	工事請負費	
		合 計		0.00 人	0 0.40 人	2,948 0.40 人	2,965 0.40 人	
		人 件 費	正職員	人	0 0.40 人	2,948 0.40 人	2,965 0.40 人	
			会計年度 任用職員等	人	0 人	0 人	0 人	
		総事業費		90,630	41,634	63,460	258,527	
		合 計		90,630	38,686	60,495	255,482	
財 源		国県支出金		37,634	12,768	27,257	124,910	
		国県支出金の内容		道路更新防災等対策事業費補助（55%）				
		地方債		48,200	7,400	16,300	66,000	
		その他特財		4,700	14,000	1,400	500	
		その他特財の内容		公共施設等マネジメント基金繰入金				
		一般財源		96	4,518	15,538	64,072	
事 業 実 績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
		定期点検業務（橋梁）			業務	—	2	1
		計画策定業務（橋梁）			業務	1	—	—
		橋梁補修工事			橋	2	2	3
	単位当たりコスト	総事業費			/			
事 業 成 果	成果目標	富津市の橋梁の長寿命化と橋梁の修繕、架け替えに係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性、信頼性を確保するため、計画期間内での整備を成果指標とする。						
		成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
		工事進捗率（対策完了橋／対策実施する192橋）			%	4	4	4
	事業の自己評価		平成26年3月31日国土交通省令第39号により、5年ごとの近接目視による点検が義務づけられたことから、点検結果をふまえ緊急度等を考慮して、橋梁長寿命化修繕事業を進めていくこととなる。					
比較参考値								
その他 特記すべき事項		橋梁補修工事を実施した橋梁 (毘沙門橋、久繩橋、海岸橋、神田橋、丹後橋、桜井橋、清滝橋、道滝橋、東印橋)						

複数年度用

R6決算用

事業番号	42 - 60 - 20 - 1	成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 3 道路新設改良費			
事 業 名	トンネル長寿命化修繕事業		担当課 建設課			
総合戦略施策名	基本目標	3くらしやすく移住しやすい環境づくり	担当係 建設係			
	基本的な施策の方向		① くらしやすい環境を整える	施策番号 3		
事務区分	自治事務 <input checked="" type="radio"/> 法定受託事務		事業開始年度 平成25年度			
根拠法令等	道路法					
実施の背景	富津市が管理しているトンネルは15箇所あり、これらのトンネルの状況を的確に把握し維持していく必要がある。					
目 的	本計画は、定期点検によるトンネルの状態の把握、予防的な修繕を着実に進め、トンネルの長寿命化と修繕に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保することを目的とする。					
事業概要	対 象	市民		対象者数(全住民に対する割合)		
				39,032 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施 <input checked="" type="radio"/>	業務委託 <input type="radio"/>	一部委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>	
		委託先・指定管理者 (株)協和コンサルタント千葉営業所				
		直接補助 <input type="radio"/>	間接補助 <input type="radio"/>	補助先 <input type="radio"/>	実施主体	
		貸付 <input type="radio"/>	貸付先 <input type="radio"/>			
		その他 <input type="radio"/>	その他の内容 <input type="radio"/>			
	事 業 内 容（金額を含めた予算の執行内容）					
	全体計画	計 画 期 間	平成 25 年度 ~ 令和 10 年度			
	● トンネル点検を実施し、富津市トンネル長寿命化修繕計画を作成する。この計画に基づき、道路局所管補助金を活用し、計画的な維持修繕等の実施によりトンネルの長寿命化を図る。					
※ トンネル長寿命化修繕計画：補修の優先順位を決め、修繕費を試算し、修繕費の平準化を図る計画						
施行済						
点検、修繕計画策定業務、補修工事						
当該年度						
富津市トンネル長寿命化修繕計画策定業務委託 8,470,000円						
翌年度以降						
修繕計画策定、補修工事						
関連事業						

複数年度用

R6決算用

事業番号	42 - 60 - 20 - 1	成果説明書・掲載事業							
事業シート（概要説明書）									
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 3 道路新設改良費						
事 業 名	トンネル長寿命化修繕事業								
[単位 : 千円]	令和7年度（予算）	令和6年度（決算）	令和5年度（決算）	令和4年度（決算）					
コ ス ト	合 計	0	8,470	14,300	0				
	(人件費を除く)	内 訳	委託料	8,470	委託料	14,300			
		合 計	0.00 人	0 0.25 人	1,842	0.25 人	1,853	0.00 人	0
	人 件 費	正職員	人	0 0.25 人	1,842	0.25 人	1,853	人	0
		会計年度 任用職員等	人	0 人	0	人	0	人	0
		総事業費	0	10,312	16,153				0
合 計		0	8,470	14,300				0	
財 源	国県支出金		4,658	7,290					
	地方債								
	その他特財								
	その他特財の内容								
	一般財源	0	3,812	7,010				0	
事 業 実 績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度			
		定期点検業務（トンネル）	業務		1				
		計画策定業務（トンネル）	業務	1					
	単位当たりコスト	総事業費 /							
事 業 成 果	成果目標	富津市のトンネルの長寿命化とトンネルの修繕に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性、信頼性を確保するため、計画期間内での整備を成果指標とする。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度			
		工事進捗率（対策完了トンネル／対策実施するトンネル）	%	0	-	-			
事業の自己評価		5年ごとの近接目視による点検が義務づけられたことから、点検結果をふまえ緊急度等を考慮しトンネルを選定し、防災・安全交付金を活用すべく社会資本総合整備計画に盛り込み、引き続き長寿命化を進めていくこととなる。							
比較参考値									
その他 特記すべき事項									

複数年度用

R6決算用

事業番号	42 - 60 - 50 - 1	成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）							
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 3 道路新設改良費				
事 業 名	道路附属物長寿命化修繕事業		担当課 建設課				
総合戦略施策名	基本目標			担当係 建設係			
	基本的な施策の方向			施策番号			
事務区分	自治事務 <input checked="" type="radio"/>	法定受託事務	事業開始年度 平成25年度				
根拠法令等	道路法						
実施の背景	富津市が管理している市道部の道路附属物（標識、道路照明等）は多数あり、これらの状況を的確に把握し維持していく必要がある。						
目 的	本計画は、定期点検による道路附属物の状態の把握、予防的な修繕を着実に進め、道路附属物の長寿命化と修繕に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保することを目的とする。						
事業概要	対 象	市民		対象者数(全住民に対する割合) 39,032 人 (100.0 %)			
	実施方法	直接実施 <input checked="" type="radio"/>	業務委託 <input type="radio"/>	一部委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		
		委託先・指定管理者 榎本電機（株）					
		直接補助 <input type="radio"/>	間接補助 <input type="radio"/>	補助先 <input type="radio"/>	実施主体		
		貸付 <input type="radio"/>	貸付先 <input type="radio"/>				
		その他 <input type="radio"/>	その他の内容 <input type="radio"/>				
	事 業 内 容（金額を含めた予算の執行内容）						
	全体計画	計 画 期 間	平成 24 年度 ~ 令和 11 年度				
	●道路附属物点検を実施した後に点検結果活用し、計画的な維持修繕等の実施により道路附属物の長寿命化を図る。						
	施行済						
道路附属物点検業務（道路照明291基、道路標識21基）							
当該年度							
道路照明灯修繕工事 N=6基 8,580,000円							
翌年度以降							
道路附属物修繕工事							
関連事業							

複數年度用

R6決算用

複数年度用

R6決算用

事業番号	42 - 61 - 30 - 1	成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 3 道路新設改良費			
事 業 名	舗装長寿命化修繕事業		担当課 建設課			
総合戦略施策名	基本目標	3くらしやすく移住しやすい環境づくり	担当係 建設係			
	基本的な施策の方向		① くらしやすい環境を整える	施策番号 3		
事務区分	自治事務 <input checked="" type="radio"/> 法定受託事務		事業開始年度 令和5年度			
根拠法令等	道路法					
実施の背景	富津市が管理している市道部の舗装は425,741mあり、これらの舗装の状況を的確に把握し維持していく必要がある。					
目 的	本計画は、定期点検による舗装の状態の把握、予防的な修繕を着実に進め、舗装の長寿命化と修繕に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保することを目的とする。					
事業概要	対 象	市民		対象者数(全住民に対する割合) 39,032 人 (%)		
	実施方法	直接実施 <input checked="" type="radio"/>	業務委託 <input type="radio"/>	一部委託	指定管理	
		委託先・指定管理者 石村建設(株)				
		直接補助	間接補助	補助先	実施主体	
		貸付	貸付先			
		その他	その他の内容			
事 業 内 容 (金額を含めた予算の執行内容)						
全体計画	計 画 期 間	令和5年度～令和11年度				
<p>●富津市舗装長寿命化修繕計画に基づき、計画的な維持修繕等の実施により舗装の長寿命化を図る。</p> <p>※舗装長寿命化修繕計画：補修の優先順位を決め、修繕費を試算し、修繕費の平準化を図る計画</p>						
<p>施工済</p> <p>点検・計画策定</p>						
<p>当該年度</p> <p>●市道近藤越線舗装修繕工事 18,590,000円</p>						
<p>翌年度以降</p> <p>舗装修繕工事 点検・計画策定</p>						
関連事業						

複數年度用

R6決算用

複数年度用

R6決算用

事業番号	42 - 61 - 40 - 1	成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 3 道路新設改良費			
事 業 名	法面長寿命化修繕事業		担当課 建設課			
総合戦略施策名	基本目標			担当係 建設係		
	基本的な施策の方向			施策番号		
事務区分	自治事務 <input checked="" type="radio"/>	法定受託事務	事業開始年度 平成25年度			
根拠法令等	道路法					
実施の背景	富津市が管理している市道部の法面は多数あり、これらの法面の状況を的確に把握し維持していく必要がある。					
目 的	本計画は、定期点検による法面の状態の把握、予防的な修繕を着実に進め、法面の長寿命化と修繕に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保することを目的とする。					
事業概要	対 象	市民		対象者数(全住民に対する割合) 39,032 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施 <input checked="" type="radio"/>	業務委託 <input type="radio"/>	一部委託	指定管理	
		委託先・指定管理者 (株) パスコ				
		直接補助	間接補助	補助先	実施主体	
		貸付	貸付先			
		その他	その他の内容			
	事 業 内 容 (金額を含めた予算の執行内容)					
全体計画	計 画 期 間	平成 30 年度 ~ 令和 10 年度				
<p>●法面点検を実施し、富津市法面長寿命化修繕計画を作成する。この計画に基づき、社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）を活用し、計画的な維持修繕等の実施により法面の長寿命化を図る。</p> <p>※法面長寿命化修繕計画：補修の優先順位を決め、修繕費を試算し、修繕費の平準化を図る計画</p>						
<p>施工済</p> <p>点検・計画策定 法面補修工事</p>						
<p>当該年度</p> <p>●富津市法面点検業務委託 12,650,000円 ●市道戸面原宇藤木線法面測量業務委託 990,000円 ●市道戸面原宇藤木線法面修繕工事 R6年度支出分 9,560,000円</p>						
<p>翌年度以降</p> <p>点検・計画策定・詳細設計・補修工事</p>						
関連事業						

複数年度用

R6決算用

事業番号	42 - 61 - 40 - 1	成果説明書・掲載事業								
事業シート（概要説明書）										
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 3 道路新設改良費							
事 業 名	法面長寿命化修繕事業									
[単位 : 千円]	令和7年度（予算）	令和6年度（決算）	令和5年度（決算）	令和4年度（決算）						
コ ス ト	合 計	57,957	23,200	32,980	60,344					
	(人件費を除く)	工事請負費	45,420	委託料	13,640	工事請負費	32,980	工事請負費	58,419	
		委託料	12,537	工事請負費	9,560			委託料	1,925	
		人 件 費	合 計	0.00 人	0	0.27 人	1,990	0.17 人	1,260	0.27 人
		正職員	人	0	0.27 人	1,990	0.17 人	1,260	0.27 人	2,056
		会計年度 任用職員等	人	0	人	0	人	0	人	0
		総事業費	57,957		25,190		34,240		62,400	
		合 計	57,957		23,200		32,980		60,344	
財 源	国県支出金	2,083		6,019						
		国県支出金の内容	防災・安全交付金							
		地方債	44,000		8,600					
		その他特財								
		その他特財の内容								
	一般財源	11,874		8,581		32,980		60,344		
事 業 実 績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）		単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度			
		定期点検業務（法面）		業務	1	—	—			
		計画策定業務（法面）		業務	—	—	—			
		総事業費								
		単位当たりコスト	/							
事 業 成 果	成果目標	富津市の法面の長寿命化と法面の修繕に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性、信頼性を確保するため、計画期間内での整備を成果指標とする。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）		単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度			
		工事進捗率（対策完了法面／対策実施する法面）		%	8	6	4			
事業の自己評価	点検結果をふまえ、緊急度等を考慮して、市道の法面長寿命化を進めていく。									
比較参考値										
その他 特記すべき事項										

複数年度用

R6決算用

事業番号	42 - 75 - 18 - 1	成果説明書・掲載事業	<input type="radio"/>																										
事業シート（概要説明書）																													
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 3 道路新設改良費																										
事 業 名	市道浅間山線整備事業		担当課 建設課																										
総合戦略施策名	基本目標 3くらしやすく移住しやすい環境づくり	担当係 建設係																											
	基本的な施策の方向 ①くらしやすい環境を整える		施策番号 3																										
事務区分	自治事務 <input checked="" type="radio"/> 法定受託事務		事業開始年度 平成25年度																										
根拠法令等	道路法																												
実施の背景	市道浅間山線は、一般国道465号と主要地方道久留里鹿野山湊線を結ぶバイパス路線であり、富津市有数の観光施設であるマザー牧場等への重要なアクセス道路である。																												
目 的	東関東自動車道館山線竹岡ICまでの4車線化に伴い、今後、更なる交通量の増加が見込まれることから円滑な交通を確保し、観光振興へ寄与する。																												
事業概要	対 象	市民		対象者数(全住民に対する割合) 39,032 人 (100.0 %)																									
	実施方法	直接実施	業務委託 <input checked="" type="radio"/>	一部委託	指定管理																								
		委託先・指定管理者 入札による																											
		直接補助	間接補助	補助先	実施主体																								
		貸付	貸付先																										
		その他	その他の内容																										
事 業 内 容 (金額を含めた予算の執行内容)																													
全体計画	計 画 期 間	平成 25 年度 ~ 令和 11 年度																											
<p>市道浅間山線道路改良事業 L=1,780m W=9.0m</p> <p>●社会資本整備総合交付金（道路事業）</p> <table> <tbody> <tr> <td>H26年度</td> <td>路線測量・道路概略設計</td> <td>R2年度</td> <td>道路改良工事・用地取得</td> </tr> <tr> <td>H27年度</td> <td>道路詳細設計・地質調査</td> <td>R3年度</td> <td>用地取得</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>道路改良工事</td> <td>R4年度</td> <td>用地取得</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>道路改良工事</td> <td>R5年度</td> <td>道路改良工事 用地取得</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>—</td> <td>R6年度</td> <td>道路改良工事 用地取得</td> </tr> <tr> <td>H31 (R1) 年度</td> <td>道路改良工事・用地測量</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						H26年度	路線測量・道路概略設計	R2年度	道路改良工事・用地取得	H27年度	道路詳細設計・地質調査	R3年度	用地取得	H28年度	道路改良工事	R4年度	用地取得	H29年度	道路改良工事	R5年度	道路改良工事 用地取得	H30年度	—	R6年度	道路改良工事 用地取得	H31 (R1) 年度	道路改良工事・用地測量		
H26年度	路線測量・道路概略設計	R2年度	道路改良工事・用地取得																										
H27年度	道路詳細設計・地質調査	R3年度	用地取得																										
H28年度	道路改良工事	R4年度	用地取得																										
H29年度	道路改良工事	R5年度	道路改良工事 用地取得																										
H30年度	—	R6年度	道路改良工事 用地取得																										
H31 (R1) 年度	道路改良工事・用地測量																												
施行済																													
道路詳細設計・地質調査・用地測量・土地評価・不動産鑑定・物件調査・用地取得・物件補償・道路改良工事																													
当該年度																													
<p>●道路改良工事 14,454,000円</p> <p>●用地取得 119,697円</p> <p>●消耗品費 7,537円</p>																													
翌年度以降																													
道路改良工事・用地取得																													
関連事業																													

複数年度用

R6決算用

事業番号	42 - 75 - 18 - 1	成果説明書・掲載事業	○			
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 3 道路新設改良費			
事 業 名	市道浅間山線整備事業					
[単位 : 千円]	令和7年度(予算)	令和6年度(決算)	令和5年度(決算)	令和4年度(決算)		
コ ス ト	合 計	133,883	14,581	58,440	441	
	(人件費を除く)業費	内 訳	工事請負費 133,000	工事請負費 14,454	工事請負費 58,240	公有財産購入費 439
		公有財産購入費 599	公有財産購入費 120	公有財産購入費 200	需用費 2	
		委託料 260	需用費 7			
		旅費 16				
		需用費 8				
	合 計	0.90 人 6,632	0.85 人 6,264	0.60 人 4,447	0.60 人 4,568	
	人 件 費	正職員 0.90 人 6,632	0.85 人 6,264	0.60 人 4,447	0.60 人 4,568	
		会計年度 任用職員等 人 0	人 0	人 0	人 0	
	総事業費	140,515	20,845	62,887	5,009	
合 計	133,883	14,581	58,440	441		
財 源	国県支出金	24,000	6,917	25,531		
	国県支出金の内容	社会資本整備総合交付金(50%)				
	地方債	97,900	6,200	29,300		
	その他特財					
	その他特財の内容					
一般財源	11,983	1,464	3,609	441		
事業実績	活動実績	活動指標名(実績値/目標値)	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
		道路改良工事	千円	14,454	58,240	0
		用地取得	千円	120	200	439
	単位当たりコスト	総事業費 /				
事業成果	成果目標	富津市の道路網を整備し、定住・観光・産業の振興を図るため、計画期間内での完成を成果目標とする。				
	成 果	成果指標名(実績値/目標値)	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
		道路の完成	路線	0	0	0
事業の自己評価	国の交付金の配分が計画通りになるように、関係機関や千葉県と連絡を密にして事業を推進する。					
比較参考値						
その他 特記すべき事項						

単年度用**R6決算用**

事業番号	44 - 15 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	8	土木費	項	3	河川費	目	1 河川総務費		
事 業 名	河川総務関係費						担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	管理補修係		
	基本的な施策の方向						施策番号			
事務区分	自治事務	<input checked="" type="radio"/>	法定受託事務			事業開始年度	昭和46年度			
根拠法令等	法定外負担金									
実施の背景	河川管理者として管理業務を遂行するための経費。									
目 的	河川管理業務を円滑に遂行することを目的とする。									
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)		
								39,032 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	<input checked="" type="radio"/>	業務委託		一部委託		指定管理		
		委託先・指定管理者								
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体		
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
事 業 内 容 (金額を含めた予算の執行内容)										
<ul style="list-style-type: none"> ●全国治水砂防協会千葉県支部負担金 213,000円 正会員費20,000円+特別事業会費193,000円 ●千葉県河川協会負担金 20,000円 										
関連事業										

単年度用

R6決算用

事業番号	44 - 15 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 3 河川費	目 1 河川総務費			
事 業 名	河川総務関係費					
[単位 : 千円]	令和7年度（予算）	令和6年度（決算）	令和5年度（決算）			
コスト	合 計	260	233			
	～人事費業費を除く～	負担金補助及び交付金	負担金補助及び交付金			
	内 訳	260	233			
人 件 費	合 計	0.28 人	2,063			
	正職員	0.28 人	2,063			
	会計年度任用職員等	人	0 人			
	総事業費	2,323	2,296			
	合 計	260	233			
財 源	国県支出金	国県支出金の内容				
	地方債					
	その他特財	その他特財の内容				
	一般財源	260	233			
事 業 実 績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
		各団体通常総会	回	各1	各1	各1
	単位当たりコスト	総事業費 /				
事 業 成 果	成 果目標	河川の適正な維持管理を行うものであり、成果指標を設定することは困難である。				
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
事業の自己評価		各協会会員との連絡を図り、治水等の情報の共有した。				
比較参考値						
その他 特記すべき事項						

単年度用

R6決算用

事業番号	44 - 25 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業			
事業シート（概要説明書）					
科 目	款 8 土木費	項 3 河川費	目 2 河川維持費		
事 業 名	河川維持事業		担当課 建設課		
総合戦略施策名	基本目標			担当係 管理補修係	
	基本的な施策の方向				施策番号
事務区分	自治事務 <input checked="" type="radio"/>	法定受託事務 <input type="radio"/>		事業開始年度 昭和46年度	
根拠法令等	河川法第100条、富津市準用河川管理規則、富津市公共用財産管理条例				
実施の背景	河川管理者として、河川が適正に利用され、流水の正常な機能を維持し、修繕し、河川の氾濫や増水による被害が生じないように努めなければならない。				
目 的	準用河川その他市が管理する河川（水路）の正常な流水を確保するため維持・修繕を行う。				
事業概要	対 象	市民			対象者数(全住民に対する割合) 39,032 人 (100.0 %)
	実施方法	直接実施 <input checked="" type="radio"/>	業務委託 <input type="radio"/>	一部委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input checked="" type="radio"/>
		委託先・指定管理者 (株) 富津測量、(株) 稲村造園			
		直接補助 <input type="radio"/>	間接補助 <input type="radio"/>	補助先 <input type="radio"/>	実施主体 <input type="radio"/>
		貸付 <input type="radio"/>	貸付先 <input type="radio"/>		
		その他 <input type="radio"/>	その他の内容 <input type="radio"/>		
事 業 内 容（金額を含めた予算の執行内容）					
<ul style="list-style-type: none"> ● 河川維持委託料 497,200円 百目木川樹木選定業務委託 200,200円 桜井川災害復旧に伴う測量業務委託 297,000円 ● 重機借上料 885,830円 十宮川地先流木土砂撤去に 伴う重機借上げ 481,030円 百目木川整備に伴う重機借上げ 404,800円 ● 河川維持管理工事 5,500,000円 普通河川桜井川修繕工事 L=11.3m コンクリートブロック積 A=42m² 					
関連事業					

单年度用

R6決算用

単年度用

R6決算用

事業番号	46 - 15 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）							
科 目	款 8 土木費	項 4 港湾費	目 1 港湾管理費				
事 業 名	港湾管理総務関係費		担当課 建設課				
総合戦略施策名	基本目標			担当係 管理補修係			
	基本的な施策の方向			施策番号			
事務区分	自治事務 <input checked="" type="checkbox"/>	法定受託事務	事業開始年度				
根拠法令等	法定外負担金						
実施の背景	港湾管理業務を遂行するための経費。						
目 的	港湾管理業務を円滑に遂行することを目的とする。						
事業概要	対 象	市民		対象者数(全住民に対する割合) 39,032 人 (100.0 %)			
	実施方法	直接実施 <input checked="" type="checkbox"/>	業務委託	一部委託	指定管理		
		委託先・指定管理者					
		直接補助	間接補助	補助先	実施主体		
		貸付	貸付先				
		その他	その他の内容				
事 業 内 容（金額を含めた予算の執行内容）							
●千葉県港湾協会負担金 普通会員 5,000円 特別会員 20,000円	25,000円						
●木更津港湾愛護協会負担金 令和4年度 特別とん譲与税78,650,704円の1.8%	1,415,000円						
●海上保安協会負担金	100,000円						
●浜金谷港美港会負担金	50,000円						
●港湾整備事業負担金 木更津港改修 市18.75% 県単港湾整備 市30%	2,987,700円						

単年度用

R6決算用

事業番号	46 - 15 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 8 土木費	項 4 港湾費	目 1 港湾管理費			
事 業 名	港湾管理総務関係費					
[単位 : 千円]	令和7年度（予算）	令和6年度（決算）	令和5年度（決算）			
コスト	合 計	29,700	4,578			
	～人事費業費を除く～	負担金補助及び交付金	負担金補助及び交付金			
	内 訳	29,700	4,578			
	合 計	0.21 人	1,547			
	人 件 費	正職員	0.21 人			
		会計年度任用職員等	人 0			
	総事業費	31,247	6,125			
財 源	合 計	29,700	4,578			
	国県支出金	国県支出金の内容				
	地方債	22,400	1,500			
	その他特財	その他特財の内容				
	一般財源	7,300	3,078			
事 業 実 績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
		各団体通常総会	回	各1	各1	各1
	単位当たりコスト	総事業費 /				
事 業 成 果	成 果目標	港湾管理業務を行うものであり、成果指標を設定することは困難である。				
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
事業の自己評価		各協会会員との連絡を図り、情報を共有した。				
比較参考値						
その他 特記すべき事項						

単年度用

R6決算用

事業番号	64 - 10 - 10 - 1			成果説明書・掲載事業							
事業シート（概要説明書）											
科 目	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧	目	1	道路橋梁災害復旧費		
事 業 名	現年発生公共土木施設災害復旧事業（補助事業・道路）						担当課	建設課			
総合戦略施策名	基本目標						担当係	建設係			
	基本的な施策の方向						施策番号				
事務区分	自治事務	<input checked="" type="radio"/>	法定受託事務			事業開始年度					
根拠法令等	公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法										
実施の背景	暴風、こう水、高潮、地震その他の異常な天然現象に因り生ずる災害の速やかな復旧を図り、もって公共の福祉を確保する。										
目 的	災害に困って必要を生じた事業で、災害にかかった施設を原形に復旧する。										
事業概要	対 象	富津市民						対象者数(全住民に対する割合)			
								39,032 人 (100.0 %)			
	実施方法	直接実施	<input checked="" type="radio"/>	業務委託	<input checked="" type="radio"/>	一部委託		指定管理			
		委託先・指定管理者 入札による									
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体		
		貸付		貸付先							
		その他		その他の内容							
事 業 内 容（金額を含めた予算の執行内容）											
●道路災害復旧工事（6年災道第2号） 3,630,000円											
関連事業											

単年度用

R6決算用

事業番号	64 - 10 - 10 - 1	成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 11 災害復旧費	項 2 公共土木施設災害復旧	目 1 道路橋梁災害復旧費			
事 業 名	現年発生公共土木施設災害復旧事業（補助事業・道路）		担当課 建設課			
[単位 : 千円]	令和7年度（予算）		令和6年度（決算） 令和5年度（決算） 令和4年度（決算）			
コ ス ト	合 計	0	3,630 0 0			
	人 事 業 費 を 除 く こ の 内 訳	工事請負費	3,630			
		合 計	0.00 人 0 0.20 人 1,474 0.00 人 0 0.00 人 0			
	人 件 費	正職員 人 0 0.20 人 1,474 人 0 人 0				
	会計年度 任用職員等 人 0 人 0 人 0 人 0					
総事業費		5,104 0 0 0				
合 計		3,630 0 0 0				
財 源	国県支出金	2,406				
	国県支出金の内容 国土交通省所管公共土木施設災害復旧事業費国庫負担金					
	地方債	1,200				
	その他特財					
	その他特財の内容					
一般財源	0 24 0 0 0					
事 業 実 績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
		道路災害復旧工事	件	1	-	-
	単位当たりコスト 総事業費 /					
事 業 成 果	成果目標	異常気象による公共土木施設の災害復旧事業を実施し、市民の通常生活を復活させる。				
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
		工事の完成	箇所	1	-	-
事業の自己評価						
比較参考値						
その他 特記すべき事項						

単年度用

R6決算用

事業番号	64 - 10 - 20 - 1			成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧	目	1 道路橋梁災害復旧費				
事 業 名	現年発生公共土木施設災害復旧事業（単独事業・道路）				担当課	建設課				
総合戦略施策名	基本目標				担当係	管理補修係				
	基本的な施策の方向					施策番号				
事務区分	自治事務	<input checked="" type="radio"/>	法定受託事務		事業開始年度					
根拠法令等	道路法第16条、第42条									
実施の背景	道路管理者として、道路を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。 緊急を要し、かつ国の災害認定の対象とならない災害箇所を復旧する。									
目 的	主に豪雨等による土砂の崩落により、通行不能となった道路を復旧し、速やかに道路の安全な通行を確保するための復旧を行う。									
事業概要	対 象						対象者数(全住民に対する割合)			
		市民					39,032 人 (100.0 %)			
	実施方法	直接実施	<input checked="" type="radio"/>	業務委託	<input checked="" type="radio"/>	一部委託		指定管理		
		委託先・指定管理者 (有) 牧野測量								
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体		
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
事 業 内 容（金額を含めた予算の執行内容）										
<p>●市道大崩線道路災害復旧事業測量業務委託 223,740円</p>										

単年度用

R6決算用

事業番号	64 - 10 - 20 - 1	成果説明書・掲載事業							
事業シート（概要説明書）									
科 目	款 11 災害復旧費	項 2 公共土木施設災害復旧	目 1 道路橋梁災害復旧費						
事 業 名	現年発生公共土木施設災害復旧事業（単独事業・道路）								
[単位：千円]	令和7年度（予算）	令和6年度（決算）	令和5年度（決算）	令和4年度（決算）					
合 計	1,000	224	0	0					
～人件費業を除く～	工事請負費	1,000	委託料	224					
コス	内 訳								
ト	合 計	0.20 人	1,474	0.20 人	1,474	0.00 人	0	0.00 人	0
人 件 費	正職員	0.20 人	1,474	0.20 人	1,474	人	0	人	0
	会計年度 任用職員等	人	0	人	0	人	0	人	0
	総事業費	2,474		1,698		0		0	
	合 計	1,000		224		0		0	
財 源	国県支出金	国県支出金の内容							
	地方債								
	その他特財	その他特財の内容							
	一般財源	1,000		224		0		0	
事 業 実 績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度			
		道路・橋梁災害復旧箇所	件	0	-	-			
	単位当たりコスト	総事業費 /							
事 業 成 果	成果目標	災害により被災した道路の機能回復を行うものであり、成果指標を設定することは困難である。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度			
事業の自己評価									
比較参考値									
その他 特記すべき事項									

単年度用

R6決算用

事業番号	64 - 20 - 10 - 1			成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧	目	2 河川災害復旧費		
事 業 名	現年発生公共土木施設災害復旧事業（補助事業・河川）					担当課	建設課			
総合戦略施策名	基本目標						担当係	建設係		
	基本的な施策の方向						施策番号			
事務区分	自治事務	<input checked="" type="checkbox"/>	法定受託事務			事業開始年度				
根拠法令等	公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法									
実施の背景	暴風、こう水、高潮、地震その他の異常な天然現象に因り生ずる災害の速やかな復旧を図り、もって公共の福祉を確保する。									
目 的	災害により必要を生じた事業で、災害にかかった施設を原形に復旧する。									
事業概要	対 象	富津市民						対象者数(全住民に対する割合)		
								39,032 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	<input checked="" type="checkbox"/>	業務委託	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託		指定管理		
		委託先・指定管理者 (株) ハヤシ造園土木								
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体		
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
事 業 内 容（金額を含めた予算の執行内容）										
<p>●河川災害復旧工事（6年災河第1号） 3,872,000円</p>										
関連事業										

単年度用

R6決算用

事業番号	64 - 20 - 10 - 1	成果説明書・掲載事業				
事業シート（概要説明書）						
科 目	款 11 災害復旧費	項 2 公共土木施設災害復旧	目 2 河川災害復旧費			
事 業 名	現年発生公共土木施設災害復旧事業（補助事業・河川）	担当課	建設課			
[単位 : 千円]	令和7年度（予算）	令和6年度（決算）	令和5年度（決算）			
合 計	0	3,872	0			
～人事費業を除く～	内 訳	工事請負費	3,872			
合 計	0.00 人	0 0.20 人	1,474 0.00 人			
人 件 費	正職員	人 0 0.20 人	1,474 人 0 人			
	会計年度 任用職員等	人 0 人	0 人 0 人			
総事業費	0	5,346	0			
合 計	0	3,872	0			
国県支出金	国県支出金の内容	国土交通省所管公共土木施設災害復旧事業費国庫負担金				
地方債		1,200				
その他特財	その他特財の内容					
一般財源	0	89	0	0		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
		河川災害復旧工事	件	1	-	-
	単位当たりコスト	総事業費 /				
事業成果	成果目標	異常気象による公共土木施設の災害復旧事業を実施し、市民の通常生活を復活させる。				
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度
		工事の完成	箇所	1	-	-
事業の自己評価	異常気象による公共土木施設の災害復旧を遅滞なく実施し完成した。今後も災害復旧事業を速やかに実施する。					
比較参考値						
その他 特記すべき事項						

単年度用

R6決算用

事業番号	64 - 20 - 20 - 1			成果説明書・掲載事業					
事業シート（概要説明書）									
科 目	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧	目	2 河川災害復旧費	
事 業 名	現年発生公共土木施設災害復旧事業（単独事業・河川）					担当課	建設課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	管理補修係	
	基本的な施策の方向						施策番号		
事務区分	自治事務	<input checked="" type="radio"/>	法定受託事務			事業開始年度			
根拠法令等	河川法第100条、富津市準用河川管理規則、富津市公共用財産管理条例								
実施の背景	河川管理者として、河川が適正に利用され、流水の正常な機能を維持し、修繕し、河川の氾濫や増水による被害が生じないように努めなければならない。 緊急かつ国の災害認定の対象とならない災害箇所を復旧する。								
目 的	主に豪雨による護岸の崩落などを復旧し、速やかに正常な流水の確保を図るため復旧を行う。								
事業概要	対 象							対象者数(全住民に対する割合)	
								39,032 人 (100.0 %)	
	実施方法	直接実施	<input checked="" type="radio"/>	業務委託	<input checked="" type="radio"/>	一部委託		指定管理	
		委託先・指定管理者 (有) 牧野測量							
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体	
		貸付		貸付先					
その他			その他の内容						
事 業 内 容（金額を含めた予算の執行内容）									
<p>●準用河川小久保川河川災害復旧事業測量業務委託 399,190円</p>									
関連事業									

単年度用

R6決算用

事業番号	64 - 20 - 20 - 1	成果説明書・掲載事業		
事業シート（概要説明書）				
科 目	款 11 災害復旧費	項 2 公共土木施設災害復旧	目 2 河川災害復旧費	
事 業 名	現年発生公共土木施設災害復旧事業（単独事業・河川）	担当課	建設課	
[単位 : 千円]	令和7年度（予算）	令和6年度（決算）	令和5年度（決算）	
コスト	合 計	1,000	399 0 979	
	～人事費業を除く～	内 訳	工事請負費 1,000 委託費 399 工事請負費 979	
	合 計	0.20 人 1,474 1.28 人 6,612 0.00 人 0 1.28 人 6,312		
	人 件 費	正職員 0.20 人 1,474 0.68 人 5,011 人 0 0.68 人 5,177		
		会計年度 任用職員等 人 0 0.60 人 1,601 人 0 0.60 人 1,135		
	総事業費	2,474	7,011 0 7,291	
財 源	合 計	1,000	399 0 979	
	国県支出金	国県支出金の内容		
	地方債			
	その他特財			
		その他特財の内容		
	一般財源	1,000	399 0 979	
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値） 河川災害復旧箇所	単位 件 0 - 1	令和6年度 令和5年度 令和4年度
	単位当たりコスト	総事業費 /		
事業成果	成果目標	災害により被災した河川の機能回復を行うものであり、成果指標を設定することは困難である。		
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位 件	令和6年度 令和5年度 令和4年度
事業の自己評価				
比較参考値				
その他 特記すべき事項				